

グリーンイノベーション戦略推進会議の 進め方について

令和 2 年 7 月 7 日

事務局

グリーンイノベーション戦略推進会議

- 有識者の参加を得て、府省横断で、**イノベーション確立までの道筋の検証を行うなど、戦略を実行する司令塔として「グリーンイノベーション戦略推進会議」を7月7日に立ち上げる。**技術課題等について専門的な検討を行うワーキンググループを会議の下に設置する。

グリーンイノベーション戦略推進会議

事務局：経産省、内閣府、文科省、環境省、農水省

戦略推進会議

- ◆ 座長：山地 憲治（RITE副理事長）
- ◆ 委員：有識者15名

第1回 (7/7)	進め方
第2回 (9月頃)	中間報告、予算要求方針
第3回 (12月頃)	とりまとめ

※毎年の進捗を確認、継続検討

ワーキンググループ

- ◆ 座長：関根 泰（早稲田大学教授）
- ◆ 委員：有識者10名、省庁、関係機関
- ◆ スケジュール：7月以降、**月一回程度開催**

技術課題	研究・実施体制
CCUS/カーボンサイクル モビリティ/水素 非化石エネルギー 電力ネットワーク 農業分野/吸収源 横断領域 ...等	ベンチャー・若手支援 ゼロエミ国際共同研究センター 次世代エネルギー基盤研究拠点 東京湾岸イノベーションエリア ムーンショット/先導研究 カーボンサイクル実証研究拠点 地域循環共生圏 ゼロエミチャレンジ/経団連チャレンジゼロ

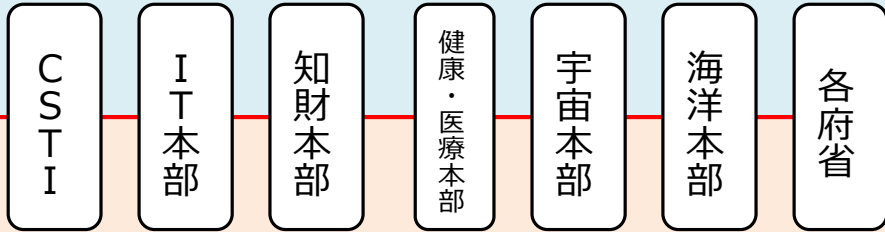
成果を報告

ゼロエミッション・イニシアティブズ

- （グリーンイノベーション・サミット）
- 水素閣僚会議
- カーボンサイクル産学官国際会議
- RD20
- TCFDサミット
- ICEF

COP26

「グリーンイノベーション戦略推進会議」体制について



統合イノベーション戦略推進会議

議長：官房長官、議長代理：科技大臣

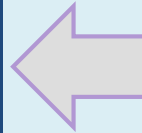
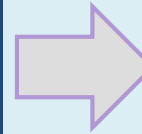
イノベーション政策強化推進チーム

- チーム長：和泉補佐官
- 構成員：各府省局長・審議官級
- 事務局：イノベーション推進室

統合イノベーション戦略「環境エネルギー」TF

- 構成員：内閣府(科技)、IT、再生、総、外、文、農、経、国、環
- 事務局：内閣府(科技)

推進
要請



報告

「グリーンイノベーション 戦略推進会議」

- 事務局：経、内閣府(科技)、文、農、環
(オブザーバー：総、国)
- メンバー：有識者
- 革新的環境イノベーション戦略のフォロー・
改定を実施。
- WGにおいて各技術分野、研究体制、
投資促進策を議論。

戦略推進会議の進め方

革新的環境イノベーション戦略

ビヨンド・ゼロを可能にし、2050年までに技術確立を目指す。

戦略の改訂

革新的環境イノベーション 戦略プログレスレポート 2020

上記検討を踏まえ、とりまとめのレポートを本年末にとりまとめ公表。

グリーンイノベーション戦略推進会議/ ワーキンググループ

以下について、毎年のPDCAの検討を行う。

【イノベーション・アクションプラン】

- ① **イノベーション・ダッシュボード**（2030年頃の目標、予算事業、実施者等を明記。詳細次ページ）

39以外のテーマの技術の発掘についても検討。

- ② **イノベーション・アナリスト**

各テーマの進捗を管理し、定点観測を行う担当専門家を任命。

↳ ダッシュボードは逐次公表。

【アクセラレーションプラン】

- ✓国内外の英知の結集・・・研究拠点の具体化、「ゼロエミ・ベイ」等
- ✓民間投資の増大・・・「ゼロエミ・チャレンジ」の検討、ベンチャー支援等

【ゼロエミッション・イニシアティブズ】

RD20、ICEF、TCFDサミット等の内容について検討・報告。

【プロジェクト・アウトック】

上記に関連するプロジェクトをとりまとめ、一覧を作成。

※対外広報として、上記の内容をウェブサイト等を通じ国際的に発信。

イノベーションダッシュボード（仮称、名称検討中）での検討・公表内容

●目標（コスト目標、CO₂削減ポテンシャル量）、技術開発、体制（既存戦略資料）

●追加・毎年の見直し実施項目

- ①国内外の技術動向を踏まえたマイルストーン（必要に応じ見直し）
- ②研究の進め方に関するポイント（毎年、国内外情報等を元に検討）
- ③成果普及、産業化に向けたポイント（毎年、国内外情報等を元に検討）
- ④関連する予算事業（事業者含む）（毎年進捗状況の確認）

※2020年は、①～④の作業を実施。2021年以降は、②～③の確認・検討を行い、必要に応じ①の見直しを実施。

●④関連するアクセラレーションプランとして、以下の情報を毎年追加等を実施。

●関連する予算事業

プロジェクト名	研究テーマ	事業者	39技術テーマ
エネ環先導	●●研究開発	●●大学、●●社	⑫CO ₂ 分離回収
	...	...	...
ゼロエミクリエーターズ	●●研究	●●大学	⑮未利用熱・再エネ熱利用
	...	...	...
ムーンショット	●●研究	●●大学、●●社	③⑨DAC

●ゼロエミ・チャレンジ（仮称）

企業名	戦略に関連する研究開発内容
●●社	⑫に関連した素材開発
...	...

●イノベーションアナリスト（仮称）

名前	担当技術テーマ
●● ●●	③⑨DAC
...	...

5 分野の名称

16 課題の名称

○ 39 テーマの名称

【目標】

- ● ● ●

【技術開発】

- ● ● ●
- ● ● ●
- ● ● ●

（実施体制）

- ● ● ●
- ● ● ●

革新イノベ戦略より抜粋

39テーマのイメージ図

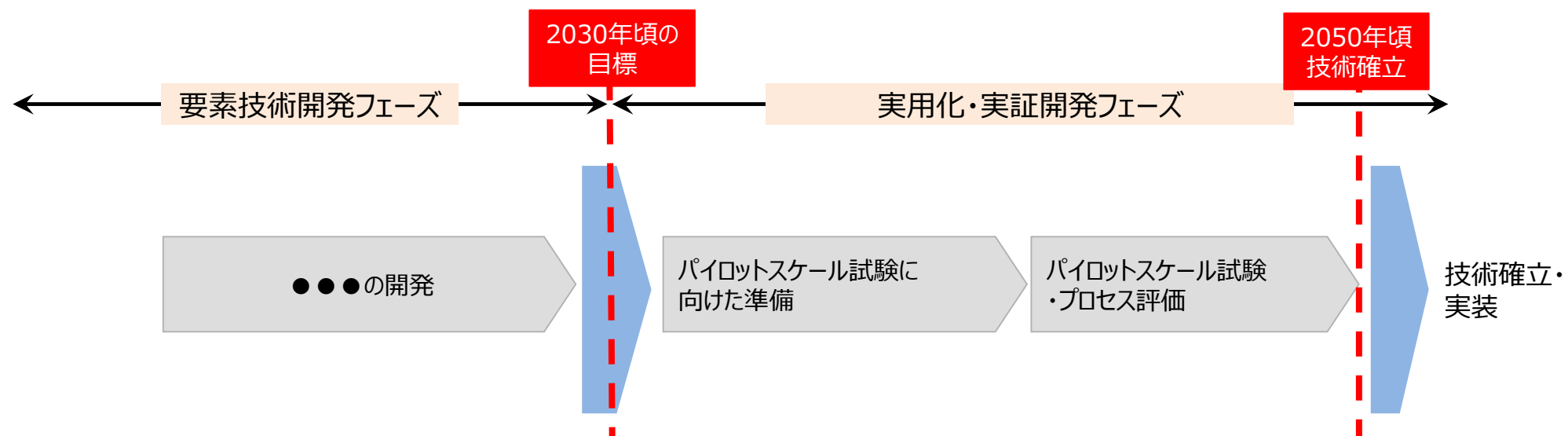
○39テーマの名称

研究の進め方に関するポイント

- 市場シェアを維持すべく、既存の●●法の改良に加え、低コストで●●を可能にする革新的な要素技術（●●、●●、●●、●●）の開発。
- 最適な●●システムの構築とプロセスの全体最適化。さらには革新的な●●技術の開発を推進。

成果普及、産業化に向けたポイント

- などの政策との連携。
- 多様なニーズを捉えた●●●開発や、研究開発プレイヤーとの連携の溝となる●●●が重要。
- コスト競争力のための●●●が重要。



○39テーマの名称

関連する予算事業例

○ナショナルプロジェクト

事業名	期間	規模	実施者
●●事業	●●年度 ～●●年度	●●億円 (2019年度、委託)	・●●
●●事業	●●年度 ～●●年度	●●億円 (2020年度、補助)	・●● ・●●
⋮	⋮	⋮	⋮

○先導研究等

NEDO先導研究プログラム 実施中テーマ	●●の研究開発	・●●大学 ・●●
	●●の活用	・●● ・●●
	●●技術の開発	・●● ・●●
産総研ゼロエミッション国際共同研究センター（GZR）	●●研究チーム	チーム長：●●
ゼロエミクリエイターズ500	(公募中)	
⋮	⋮	⋮

「ゼロエミ・チャレンジ」マッピングのイメージ

- 革新的環境イノベーション戦略の39テーマ毎に、下記イメージで整理予定。

